

定義等一覧表 (2024年4月1日発効)

朱書き及び下線を付した箇所が改正部分である。

用語	定義	補足説明
イエローカード (Yellow Card) [競漕]	指導や注意の対象となる違反よりも重いルール違反をしたクルーに対して与えられる警告のこと。	同一ラウンド内で2回のイエローカードを受けるとレッドカードが与えられ、除外の処分となる。
インドアローイング (Indoor Rowing) [競漕][インドア]	<u>ローイング</u> 競技の動作を再現できる器械の上における <u>ローイング</u> 競技の一形態で、マシン（ローイングマシンまたはエルゴメーターと呼ぶ。）を用いた、陸上での <u>ローイング</u> 競技。一定の距離もしくは一定の時間を漕いだとマシンが判定した時点でインドアローイングのレースは終了し、その時点でのタイムまたは距離によって、勝敗を決める。	従前「マシンローイング」の呼称が用いられてきたもの。
インドアローイング (Indoor Rowing)大会 [競漕][インドア]	インドアローイングの競技会。	当協会が主催する全国インドアローイング大会では、A大会（ブロック大会）とB大会（県大会）で構成される。
棄権・放棄 [競漕]	大会に出漕申込（エントリー）したクルーが当該大会の最後のラウンドのレースを漕ぎ始めるまでのいずれかの時点で出漕を取りやめること。その際、所定の時間までに所属団体責任者の署名のある棄権届の提出による場合を「棄権」と呼び、棄権届もしくは何らの事前連絡なしで出漕しなかった場合を「放棄」と呼ぶ。	
競技者 [競漕]	漕手と舵手のこと「アスリート」または「出漕者」ともいう。	次の各事項に定める資格をすべて有し、大会に参加する者を競技者という。 (1) 当協会に加盟する各都道府県の協会（加盟協会）に登録された所属団体に在籍する者であること。 (2) 加盟協会経由で、当協会に選手として登録された者であること。
競漕・競漕会 [競漕]	競漕とは、 <u>ローイング</u> 競技のレースのこと。競漕会とは <u>ローイング</u> 競技のレースが行われるスポーツ大会であり、「レガッタ」とも称する。	レースは、順位を決定するために行われる、スタート（発艇）からフィニッシュ（漕了）までの一連のプロセス（過程）のことで、大会は同一または複数の種目・ラウンドのレースから構成される。
禁止物質/禁止方法 [アンチ・ドーピング]	競技力を向上させるおそれがあるため、あるいは禁止物質/禁止方法の使用を隠蔽するおそれがあるため、ドーピングとして禁止される物質及び方法。	世界アンチ・ドーピング規程（世界規程）に禁止物質および禁止方法の一覧表が掲載されている。
クイックスタート (Quick Start) [競漕]	気象条件やその他の正当な理由により、通常のスタート手順を短縮する必要がある場合に用いられるスタート手順。	発艇員は「Two minutes」を発声した後、クイックスタートを使用することをクルーに通知する。ロールコールを省略して「 <u>オールクルーズ</u> 」と発声し、その後スタート号令を発する。
クラシファイヤー (Classifier) [パラ]	パラローイング競技者の身体障がいクラス分けを判定する人。国際クラシファイヤーと国内クラシファイヤーがある。国際クラシファイヤーは <u>World Rowing</u> が定める資格である。	
クラス分け (Classification) [パラ]	<u>アスリートの障がい</u> が <u>ローイング</u> 競技の能力に与える影響を評価し、アスリートを障がいクラス毎にグループ分けするプロセスのこと。障がいクラス PR1・PR2・PR3 がある。PR3 はさらに PR3-PI（身体障がい）、PR3-VI（視覚障がい）、	<u>PR1: 体幹のスイングとレッグドライブの両方に影響するローイング特有の障がい</u> を示す。スライディングシートを使ってボートを推進する能力に大きな制限があるため、 <u>パラローイングでは固定シートを使用す</u>

用語	定義	補足説明
	PR3-II（知的障がい）に分けられる。	<p>る。また、PR1 の競技者は、腰を中心に回転する胴体スイングで力を生み出す能力に大きな障がいがある。</p> <p>PR2:主にレッグドライブに影響するローイング特有の障がいを示す。スライディングシートを使用してボートを推進する能力に大きな制限があるため、固定シートを使用する。</p> <p>PR3:身体または視覚に障がいがあるが、足、体幹、腕の機能的な使用が可能で、スライディングシートを利用してボートを推進することができる。もしくは知的障がいのあるクラス。</p>
クルー（Crew） [競漕]	同一の艇に乗艇しているすべての競技者（漕手と舵手）のこと。	艇の総体を指すこともある。
クルーキャプテン (Crew Captain) [コースタル]	国際海事法により設定されるクルーの安全及び操船に関する責任者。クルーの乗員の一人があたる。	クルーキャプテンは大会前に開催される「クルーキャプテン会議」にチームの監督、舵手と共に参加しなければならない。
警笛 [コースタル][ビーチ]	コースタルローイングの発艇手順において、視覚による合図であるボール（赤字に白十字線）と併せて、音による合図として使用するもの。	<p>World Rowing で「Hooter」という。</p> <p>コースタルローイングでは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3分前：短音3回 ・2分前：短音2回 ・1分前：短音1回 ・発艇合図：長音1回 <p>を鳴らす。フォルススタート（集団）の場合、短音を繰り返し鳴らしてクルーに知らせる。</p> <p>ビーチスプリントでは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発艇合図：長音1回
牽引フック [コースタル]	コースタル艇を牽引するためのロープを引っ掛けるフック。	コースタル艇には必ず牽引フック及び牽引ロープを設置する。これらは、艇にトラブル等が発生した場合、クルーを乗せたまま牽引できる強度でなければならない。
検査対象者登録リスト [アンチ・ドーピング]	国際競技連盟が国際レベルの競技者として、また国内アンチ・ドーピング機関が国内レベルの競技者として各々定めた、ドーピング検査の対象として最優先の競技者のリスト。	検査対象者登録リストに掲載されている競技者は、居場所情報を提出することが義務。
コース（Course） [競漕] [コース]	大会で使用される、水上・水中設備を含めた水域全体とその周辺の陸上施設の総称。 （コース規格規定参照）	大会開催中、コースの水上部分は、競漕レーン、回漕レーン、緩衝水域、待機水域、練習水域（ウォーミングアップエリアおよびクールダウンエリア）で構成される。
コースタルローイング (Coastal Rowing) [競漕][コースタル]	沿岸部の海域等で漕ぐローイング競技のこと。	海域に設置された幾つかのターニングブイでコースが設置され、6～8kmの距離でレースが実施される。
コースマーカー (Course Marker) [ビーチ]	海上にコース、レーンを表示するブイで、2つのブイと1つのターニングブイで構成される。	1つのレーンの3つのブイは同色とする。
固定シート [パラ]	PR1・PR2 艇のシートで、スライドしない固定シート。背もたれ有り無しがある。	
混合種目 (Mixed Event) [競漕][マスターズ] [パラ][ビーチ][コースタル]	舵手を除くクルーの半数が女性、残りが男性で構成されるクルーによって競われる種目。	

用語	定義	補足説明
混成クルー (Composite Crew) [競漕][マスターズ][パ ラ][ビーチ][コースタル]	複数の <u>団体</u> のメンバーで構成されるクルー。	<u>原則、混成クルーであっても服装は統一しなければならない。但し、大会要項等によりクルー内での服装統一を要しないことがある。</u>
事前計量 [競漕]	舵手および軽量級漕手の事前計量は、大会側が用意した計量器で、自身の判断と責任で体重計測を試行すること。 また、艇の事前計量は、出漕予定のクルーが自身の判断と責任で試行する、非公式の艇計量のこと。	大会前は指定された時間内であればいつでも事前計量ができる。事前計量の計量回数に制限はない。また、大会中は、対象クルーの計量時間以外の空き時間に事前計量ができる。
シート (Seat) 変更 [競漕]	クルーを構成する漕手が、艇内で座る位置 (シート) を入れ替わること。	原則、シート変更については届け出の必要はない。 広報等の要請により提出を求められることがある。
失格 [競漕]	違反・不正行為等をしたクルー等に与えるもっとも重い不利益処分のこと。 クルー単位の場合、対象となるクルーの当該種目への出漕資格を失わせ、かつ、当該クルーメンバーは当該大会中の全種目に出漕できない。失格となったクルーのその種目における順位は付かない。 また、所属団体の場合、競漕委員会は、当該クルーだけでなく、同一所属団体内から出漕しているすべてのクルーの当該大会に関する出漕資格を失わせ、当該大会中の全種目に出漕できないとすることができる。	所属団体の失格に当たるのは、故意または重大な過失、もしくは組織的な艇計量の違反、無届での選手入替え、あるいは審判や大会役員、競技スタッフ、他の競技者等に対する暴言、暴行、威迫その他の重大なルール違反をした場合がある。
JADA [アンチ・ドーピング]	日本アンチ・ドーピング機構 (Japan Anti-Doping Agency) の略称。	JADA は世界アンチ・ドーピング規程に沿ったドーピング検査の実施や、教育・啓発活動、調査研究活動を行っている。
ジュニア (Junior) [競漕]	満 18 歳になる年の 12 月 31 日までの競技者のこと。	
主催・主管 [競漕]	主催とは、自らの名前と責任において、大会の運営をとり行うことをいい、主管とは主催者に協力して大会の運営をとり行うことをいう。	当協会が主催・主管する大会は以下の通り。 1. 主催及び共催大会 全日本 <u>ローイング</u> 選手権大会 全日本大学 <u>ローイング</u> 選手権大会 全日本社会人 <u>ローイング</u> 選手権大会 全日本新人 <u>ローイング</u> 選手権大会 全日本中学選手権競漕大会 全日本マスターズレガッタ 全日本高等学校選手権競漕大会 全国高等学校選抜 <u>ローイング</u> 大会 国民 <u>スポーツ</u> 大会 <u>ローイング</u> 競技 2. 当協会が共催する国際大会 3. 前各号の他、インドアローイング大会、オックスフォード盾等、当協会理事会で特に実施を定めた大会
除外 [競漕]	<u>レッドカードを受けたクルーに与えられる罰則。レッドカードを受けたレース以降、当該大会における当該種目のすべてのラウンドに出漕できない。レッドカードを受けて除外となったクルーのその種目における順位は付かない。</u>	
審判艇・主審艇 [競漕]	主審業務を行う審判員が乗艇する船を審判艇という。複数の審判艇の中で、当該レースの主審を行う艇を主審艇という。	
スタートエリア (Start Area)	(広義) スタートラインを中心とした水上と陸上の領域、及びそこに設置されている施設備品の総称。(狭義) 競漕	

用語	定義	補足説明
[競漕]	レーンの0m から100mの間。	
スタート <u>(Start)</u> 号令 [競漕]	発艇員が発するスタートの合図となる号令（発艇号令）。	<u>スタート号令には旗方式と電気信号方式がある。</u> <u>旗方式：「アテンション」→「赤旗挙上」→「ゴー」（赤旗振りおろし）。</u> <u>電気信号方式：「アテンション」→「赤ランプ点灯」→「赤⇒緑ランプ点灯」。</u> 「アテンション」と「ゴー」 <u>（緑ランプ点灯）</u> の間には明瞭な“間”が必要で、この“間”はレースごとに変わるものとする。 パラローイング PR3 種目では、視覚障がい者が同乗していることから、ロールコールの後、「アテンション（Attention）」の予令を発し、明瞭な間において赤旗を掲げ、「レッドフラッグ（Red Flag）」の予令を発し、さらに明瞭な間において「ゴー（Go）」のスタート号令を発すると同時に赤旗を振り下ろす。
スタート <u>エリア</u> での故障 [マスターズ] <u>[競漕]</u>	マスターズローイングのレースで、スタート <u>エリア</u> （0m～100m）で発生した艇の故障。	<u>マスターズローイング大会では借艇が標準であるため、スタートエリアでの艇の故障による再レースが認められている。</u> クルーメンバーの申告により、主審は速やかにレースを止める。ただし、その原因がシート外し等、クルーの責に帰すべき理由であった場合、当該クルーはレッドカード（除外）を付与される。
スタートフィンガー <u>(Start Finger)</u> [コース]	艇をスタート位置に揃えるため、 <u>スタートポンツーンに取り付けられた</u> 各レーンに設置する前後移動可能な浮棧橋。	
ステイクボート <u>(Stake Boat)</u> [コース]	艇をスタート位置に揃えるため各レーンに錨で係留する前後移動可能な幅広のボート。	<u>「ステッキボート」と言われているが、正しくは「ステイクボート」。</u>
ストラップ <u>(Strap)</u> [パラ]	安全確保のために選手と PR1・PR2 艇の固定シート等を結束し、選手の身体を安定させる装具。幅 50 mm以上の非弾性材料でできていて、色、脱着方法に規定がある。	
<u>正常でないスタート</u> <u>[競漕]</u>	<u>適切でないスタートにおいて、その責任がクルーにないスタートのこと。偽のスタート号令、電気信号方式の故障等によるスタートがある。</u>	<u>正常でないスタートの場合、レースは止められ、スタートをやり直す。</u>
世界アンチ・ドーピング規程（世界規程） [アンチ・ドーピング]	アンチ・ドーピングの基本原則、ドーピングの定義、アンチ・ドーピング規則違反、アンチ・ドーピングを推進する個人や組織の役割と責務などが記載された世界レベルの規程。	略称は Code。
接触 [競漕]	レース中、2 艇またはそれ以上のオール・艇が物理的に触れ合うこと。	
漕跡（そうせき） <u>[競漕]</u>	レース中の各艇の漕行経路。	各艇は与えられたレーン内を漕行する権利を有するとともに、これを守ることを義務づけられている。
ソロ <u>(Solo)</u> [コースタル]	コースタルローイング用のシングルスカル艇のこと。C 1 ×と表示する。	ダブルスカルは C 2 x、舵手付きクォドルプルは C 4 x+、舵手付きフォアは C 4 +。
ゾーン（Zone）審判法 [競漕]	各レースができるだけ静水の状態で行えるよう、前のレースの主審艇の波の影響を残さないため、ゾーン単位に複数の審判艇を配置し、各ゾーンのコースの中央にて静止した主審艇によって行う審判法。追航は必要があった場合のみ実施される。	通常、2,000m レースでは発艇塔（スタートタワー）にいる審判員を含めて主審を 7 か所に配置する。

用語	定義	補足説明
大会要項・要領 [競漕]	大会運営に必要な情報が記載された文章のこと。	本協会が主催する大会は開催要項、共催大会では実施要項で通知する。
ターニングマーカー (Turning Marker) [コースタル]	コースタルレースにおけるコース内に設置されたブイ。クルーは決められた方向に転回しなければならない。	レースディレクター、審判長はターニングマーカーのうち、方向転換の角度及びその近さなどの要因に起因するクルー間の深刻な妨害リスクが高いと想定される重要なブイを「キーターニングマーカー」に指定し、審判を配置する。
タイムペナルティ (Time Penalty) [コースタル] [ビーチ]	ビーチスプリントローイング競技において、設置されたターニングブイを規定された方向から転回しなかった場合に与えられるペナルティのこと。 コースタルローイング競技においてフォルススタートを犯したクルーや、重大な接触等を起こしたクルーに与えられるペナルティのこと。	ビーチスプリントローイングでは、第1、2ブイを規定の方向から転回しなかった場合にはそれぞれ 30 秒、第3ブイを転回しなかった場合には、120 秒、陸上の旗の外側を通過しなかった場合には 10 秒がフィニッシュタイムに加算される。 コースタルローイングでは、フォルススタート 120 秒、重大な接触には 30 秒が与えられる。
DNS (Did Not Start)、未発艇 [競漕]	出漕すべきレースに出漕しない、あるいは出漕したレースでスタートしないこと。	以下の 4 つのケースがある。①棄権、②放棄、③発艇定刻に遅れたためにレースに参加できなかった、④スタート号令にかかわらずスタートしなかった。これらの場合に、当該クルーは DNS と記録される。DNS は除外となる。決勝もしくは順位決定レースでの DNS は、②と③の場合を除き、当該レースの最下位となる。
DNF (Did Not Finish)、未漕了 [競漕]	スタートしたクルーが何らかの理由により途中で漕ぎやめ、フィニッシュラインに到達しないこと。	これらの場合に、当該クルーは DNF と記録される。DNF は除外となる。決勝もしくは順位決定レースでの DNF は当該レースの最下位となる。
デッドウェイト (Dead Weight) [競漕]	規定体重に満たない舵手が、その不足を補うために艇内に持ち込む付加重量。	
同着 (Dead-Heats) [競漕]	2 ないしそれ以上の艇のフィニッシュライン到達順を判定できない場合、関係するクルーの中での結果を同着とする。	競漕細則に定める同着の処理方法は以下の 3 通り。①同着クルーによる決定レースを行い、次のラウンドに進むクルーを決める。②同着クルーのすべてが次のラウンドに進む。③決勝レースにおける同着では、当該クルーを同順位とする。
ドーピング (Doping)、アンチ・ドーピング (Anti-Doping) [競漕][アンチ・ドーピング]	スポーツにおいて、競技者の運動能力を向上させるために禁止された薬物を使用したり、禁止された物理的方法を採ること、およびそれらを隠ぺいする行為をドーピングと呼ぶ。ドーピングを防ぐために取り得るあらゆる方策をアンチ・ドーピングと呼ぶ。	世界規程および日本規程のいずれも、以下のことをドーピングとしている。 1.採取した尿や血液に禁止物質が存在すること 2.禁止物質・禁止方法の使用または使用を企てること 3.ドーピング検査を拒否または避けること 4.居場所情報関連の義務を果たさないこと ※あらかじめ指定されたアスリートは、自身の居場所情報を専用のシステムを通して提出、更新する必要があります。 5.ドーピング・コントロールを妨害または妨害しようとする ※ドーピング・コントロールとは、ドーピング検査の一連の流れのことを指します。 6.正当な理由なく禁止物質・禁止方法を持っていること 7.禁止物質・禁止方法を不正に取引し、入手しようとする 8.アスリートに対して禁止物質・禁止方法を使用ま

用語	定義	補足説明
		<p><u>たは使用を企てること</u> <u>9.アンチ・ドーピング規則違反を手伝い、促し、共謀し、関与する、または関与を企てること</u> <u>10.アンチ・ドーピング規則違反に関与していた人とスポーツの場で関係を持つこと</u> <u>11.ドーピングに関する通報者を阻止したり、通報に対して報復すること</u> <u>※「報復」とは通報する本人、その家族、友人の身体、精神、経済的利益を脅かす行為</u></p>
トラフィック ルール (Traffic Rule) 、航行規則 [競漕]	コース水上での競漕艇の航行に関するルールで、トレーニング用トラフィックルール、レース用トラフィックルールおよびヴィクトリー・セレモニー用トラフィックルールからなる。	競漕艇以外の艇（審判艇、救助艇、テレビ艇、作業艇等）は、トラフィックルールの対象外。トラフィックルールの制定と周知は、 <u>競漕委員会に所属する安全環境委員会</u> の責務。トラフィックルールに違反した場合、審判員からイエローカードを与えられることがある。
日本アンチ・ドーピング規程 (JADA) (日本規程) [アンチ・ドーピング]	世界アンチ・ドーピング規程に基づいて作成された日本国内におけるアンチ・ドーピング規則。	日本アンチ・ドーピング機構が定める。
年齢カテゴリー [マスターズ]	マスターズローイング大会における種目を設定する際に用いられる、クルー（漕手のみ）の平均年齢の幅。年齢カテゴリーでは舵手の年齢を問わない。	平均年齢の算出には、各漕手はその年に到達する年齢を使用する。(例) 年齢カテゴリーB (平均年齢 36 歳以上) の 2x に出漕する場合、その年に 27 歳に到達する漕手はその年に 45 歳以上に到達する漕手とクルーを組まなければならない。
パーソナルアイテム (Personal Item) [競漕]	レース中に競技者が身につけるユニフォーム以外のもので、競技者個人の思想・信条、信教、趣向、体調、健康保持と関連があるもの。	例：眼鏡・サングラス、ネックレスなどのアクセサリ類、腕時計、指輪、手袋、サポーター、リストバンド、ヒジャブ、包帯。パーソナルアイテムの内、身体的機能を補完するもの、宗教上不可欠のものは計量時にも装着が認められている。また、パーソナルアイテムはレース時にクルー内統一を要しない。
<u>バウナンバー (Bow Number)</u> [競漕]	<u>艇首に取り付ける艇の番号のこと。</u>	<u>水上で視認しやすいよう、地色は白または明るい色、両面に大きく算用数字の 1~6 を黒で印字したものが推奨される。</u>
<u>バウボール (Bow Ball)</u> [競漕]	<u>艇首に取り付ける直径 4 センチ以上のゴムまたはこれに類似する材質で、かつ、中空でない白色のボール。</u>	<u>安全のため必ず取り付けなければならない。</u>
発艇塔 (スタートタワー) <u>(Start Tower)</u> [競漕]	発艇員が位置し、発艇号令を行う審判員の配置部署。	発艇塔 (スタートタワー) が塔に至らない場合、発艇台や発艇用の審判艇がその機能を担う。
パラローイング (Para Rowing) [競漕]	身体に障がいがある競技者および知的障がいがある競技者の <u>ローイング</u> 競技。	
BUW (Boat Underweight) 、艇重量不足 [競漕]	レースに使用する艇が規定の艇の最小重量に満たないこと。	規定の最小重量を満たさなかった艇のクルーは、そのレースの最下位（複数の規定未満のクルーがある場合は、不足重量の少ないものが上位）とする。
<u>ビーチスプリントローイング (Beach Sprint Rowing)</u>	<u>沿岸部の海域と砂浜等で構成されるコースにおいて漕ぐローイング競技のこと。</u>	<u>陸上部 (ラン：10~50m) と海上部 (ローイング：85m+85m+80m=250m) の 2 つのパートで構成され、往復 500m のコースで、2 クルー</u>

用語	定義	補足説明
<u>〔競漕〕 〔ビーチ〕</u>		<u>による勝ち上がり方式でレースが行われる。</u>
フィニッシュエリア <u>(Finish Area)</u> 〔競漕〕	フィニッシュラインを越えた先の 100m 以内の水域のこと。	フィニッシュラインに到達して漕了となったクルーは、主審が白旗を揚げるまでフィニッシュエリアに留まっていなければならない。
フォルススタート (False Start) 〔競漕〕	不正なスタートのこと。	罰則としてイエローカードが科せられる。
プレリナリーレース (Preliminary Race)、予備レース 〔競漕〕	出漕数が少なく、決勝レースのみが必要な種目で、決勝レースのレーンを決めるために行われる前哨レース。	
分読み 〔競漕〕	発艇員が、スタート時刻 5 分前から 2 分前まで 1 分刻みで残り時間をクルーに通告すること。	「Five minutes (ファイブミニッツ) 」(スタート 5 分前)、「Four minutes (フォーミニッツ) 」(スタート 4 分前)、「Three minutes (スリーミニッツ) 」(スタート 3 分前)、「Two minutes (ツーミニッツ) 」(スタート 2 分前)を用いる。「One minute (ワンミニッツ) 」(スタート 1 分前) という分読みはない。
<u>ペナルティループ (Penalty Loop)</u> 〔コースタル〕	<u>コースタルローイングにおいて、タイムペナルティを受けたクルーが、タイムペナルティを履行するための最終のターニングポイントと決勝線及びレースコースの外側に設定された周回用のループのこと。</u>	
<u>ペナルティターン (Penalty Turn)</u> 〔コースタル〕	<u>コースタルローイングにおいて、タイムペナルティを受けたクルーが、タイムペナルティを履行するために、最終のターニングポイントと決勝線との間でレースコースの外側の指定された場所で、艇を 2 回転 (合計 720 度) させること。</u>	
<u>ペナルティボックス (Penalty box)</u> 〔コースタル〕	<u>陸上の決勝線が採用されるコースタルローイングにおいて、タイムペナルティを受けたクルーが決勝線に到達する前に、タイムペナルティを履行するためのクルーが艇から上陸する場所と決勝線との間の砂浜に設置された待機場所のこと。</u>	
妨害 〔競漕〕	レース中、自己の使用レーン以外のレーンに侵入し、そのレーンの専用権を持つ艇の漕行を妨げること。	この場合、オール・艇同士との直接的接触の有無は問わない。
ボートハンドラー <u>(Boat handler)</u> 〔ビーチ〕〔コースタル〕	ビーチローイングで、クルーの海岸からの出艇や水上からの帰艇を援助する役割を行う公認のクルーサポートメンバー。コースタルローイングにおいて、ビーチスタート、ビーチフィニッシュによりレースが行われる場合にも必要とされる。	原則としてチームが配置し、最大 2 名とする。ボートハンドラーは規則に合致したユニフォームを着用しなければならない (代替として、有色のビブスの着用も可)。
ボール <u>(Ball)</u> 〔コースタル〕	コースタルローイングの発艇手順において、音による合図として使用する警笛と併せて、視覚による合図として使用するもの。	3 つのボール (赤地に白十字線) を使用。 3 分前 : 3 つのボールを縦一列に掲げる 2 分前 : 3 つのうち 1 つを下す 1 分前 : 2 つのうち 1 つを下す 発艇合図 : 最後の 1 つを下す。このボールが動き始めた瞬間が発艇である。
ポンツーン (Pontoon) 〔競漕〕	水上に設けられた、艇への乗り降りその他のための船台、(浮) 棧橋などの構造物のこと。	大会で用いられるポンツーンには、出入艇ポンツーン、スタートポンツーン (スタート地点後方に設置しスタートフィンガーを取り付けている浮棧橋)、修理ポンツーン、給水ポンツーン、ヴィクトリーポンツーンなどがある。パラローイングにおいては、PR1 1x の浮きの部分も指す。

用語	定義	補足説明
ポンツーン (Pontoon) [パラ]	PR1 1 x 艇で、艇を安定させる浮力体。艇重量に含まれ、装着位置が決められている。 World Rowing 標準規格がある。	
マスターズ (Masters) [競漕]	27 歳以上の漕手を数年の年齢区分ごとに分けて競技を行う方式。	一般にマスターズ・ローイング大会では、勝敗よりも ローイング 競技そのものを楽しむこと、あるいはマスターズ大会に参加することを重視する傾向が強く、これらは適切に評価されなければならない。
メンバー (Member) 交代 [競漕]	クルーを構成する同一団体のメンバーの中で、1 人以上が出漕申込時のメンバーでない別のメンバーと入れ替わること。	メンバー交代は届け出る必要がある。
ユニフォーム (Uniform) [競漕]	競技者がレース中に着用するシャツとショーツ、あるいはそれらが一体となったローイングスーツをユニフォームと呼ぶ。	レース時 、同一クルー内では全員のユニフォームを統一しなければならない。ユニフォームには、例えば帽子、アンダーシャツ、アンダーレギンス、靴下などは含まれないが、 ユニフォームの外に出ているものは 統一しなければならない。
予備計量 [競漕]	舵手および軽量級漕手が、正規の計量（公式計量）の前に、公式に用意された計量器で計量することで、その計量回数は原則として 1 回とされる。	
呼び込み [競漕]	発艇員が、 待機水域にいる レースに参加する艇に適切なレーンの割当てを指示し、そのレーンへの進入を許可すること。	
ラウンド (Round) [競漕]	大会で同一種目における競漕のステージをラウンドと呼ぶ。ラウンドには、競漕ステージの低い方から、プレリナリー、予選、敗者復活、準々決勝、準決勝、順位決定および決勝がある。	あるラウンドを省略しても、その上のラウンドに進めるクルーを合理的に決めることができる場合は、そのラウンドは行わない。各クルーにとって、一つのラウンドは前のラウンドのレース終了から当該ラウンドのレース終了までとなる。一つのラウンドが日をまたぐことも可能である。(例) 予選で負けたクルーの次のラウンドは、予選レース漕了から敗者復活レース漕了までとなる。
ランナー (Runner) [コースタル][ビーチ]	ビーチローイングスプリントにおいて、コースのうち、スタートラインから海岸上の水際線までの区間、海岸上の水際線からフィニッシュラインまでの区間を走るクルーメンバー。コースタルローイングにおいて、ビーチスタート、ビーチフィニッシュによりレースが行われる場合も同様。	ソロの場合、クルーがランナーとなり、ソロ以外の場合、クルーメンバーの一人がランナーとなる。スタート時とフィニッシュ時のランナーは同一メンバーである必要はない。
リレー (Relay) 種目 [インドア]	インドアローイング競技で、 同一チームの 2 人以上の競技者が一つのレースにおいて 同じマシンを交代で漕ぐ種目。	男子リレー（4×500m）、女子リレー（4×500m）、男女混合リレー（4×500m）がある。リレー種目では、前の競技者が規定された時間もしくは距離（規定ポイント）に達した時点で、次の競技者に交代する。
レースディレクター (Race Director) [コースタル][ビーチ]	競漕委員会によって指名される、地元の水域事情に精通したコースタルローイング大会の経験者。	レースディレクターは地元の海上保安機関との連絡の責任を有し、救命救助、海事規則などを考慮したレースコースやレース運営を確保する。審判長と緊密に連携し、悪天候の場合のあらゆる決定に参加する。
レースの成立 [競漕]	レースに参加した全艇（DNF の艇を除く。）がフィニッシュラインに到達した後、主審が白旗を掲げて、当該レースが正常に行われたとの判断を表明した後、着順確定手続きを終えたときに、レースの成立とする。	
レースの漕了 (Finish)	スタートした各クルーがレースの全距離を漕行し、その艇首	

用語	定義	補足説明
[競漕]	(バウボールの先端) がフィニッシュラインに到達したとき、そのクルーはレースを漕了したものとす。	
レースの保留 [競漕]	レースに参加した全艇 (DNF の艇を除く。) がフィニッシュラインに到達した後、主審が赤旗を揚げて、レース中に問題があり、その着順がフィニッシュライン到達順にならない可能性があることを表明した場合、そのレースは保留となる。	レースが保留されると、判定員は着順判定作業を行わず、主審のその後の対応と連絡を待つ。
レッドカード (Red Card) [競漕]	同一ラウンド内で 2 回のイエローカードを受けた場合、無断で発艇 (スタート) 時刻に遅れてレースに参加しなかった場合 (放棄)、その他重大なルール違反があった場合にクルーに対して与えられる警告のこと。	レッドカードが与えられると除外となる。
レーン (Lane) [競漕]	各競漕艇 (レースに参加する艇) が進行する個々の水路。	大会においては、次の 3 種に区分される。 ① 競漕レーン: レースで使用し、競漕レーンと競漕レーンの境界は、一定間隔で直線上に設置されたブイの列で規定される。 ② 回漕レーン: スタートに向かう艇 (回漕艇) が航行するレーンである。 ③ 緩衝 (かんしょう) レーン: お互いに反対の方向に進む艇同士が接触・衝突しないように、競漕レーンと回漕レーンの間に設ける、艇が航行しないレーンである。
<u>ローイング (Rowing)</u> (競技) [競漕]	オールを槳子の原理 (第 2 種: 力点-作用点-支点の並び) で使い、艇の進行方向に背を向けて座り、一人もしくはより多くの漕手の筋力で、水上に浮かぶ艇を推進させるスポーツ。艇の舵を操作する舵手 (「コックス」ともいう。) が乗艇する場合と乗艇しない場合がある。艇の中では、可動部分の軸を含む全ての耐荷部位は、艇本体にしっかり固定されていなければならない。ただし、シートは艇の軸に沿って動くものとする。 <u>ローイング</u> 競技の動作を再現する、器械の上またはローイング・タンクにおける競技もまた、 <u>ローイング</u> 競技の一形態と考えられる。	国際的に用いられている「Rowing」はボートを漕いで競うスポーツを意味する。「Rowing」の日本語表記については「ローイング」を用いる。Cox は Coxswain の短縮語で、通常用いられるもの。
ロールコール (Roll Call) [競漕]	発艇員がスタートの準備が整ったことを確認した後、スタート号令を掛ける前に、レーン順にクルー名を点呼すること。	